大分市保育者育成指標(幼稚園教諭・保育教諭・保育士)

		キャリアステージ	第0ステージ	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ
		イヤリアステーン	養成期	基礎形成期	発展期	充実深化•円熟期
	資質•能力		教育に対する知見を深め、求められる資質・能力の基盤を形成する	ける 〇教職員、保育士としての使命感を自覚	実践を着実に積み重ね、一層の実践的指導力の向上を目指す 〇広い視野に立ち、教育実践を通して研 日本時代の高いは、関係は本意識した教育活動を	〇指導的教員としての立場と役割を理解し、若手教職員への指導支援を行う 〇職務に関する専門知識や幅広い教養 をより一層身に付け、園運営に積極的に 参画する
教職の実践	社会人に求められる基礎的な能力		高い倫理観を有するとともに、法令を遵守することの重要性を理解している。	高い倫理観に基づき、法令を遵守した教育	「活動を展開することができる。	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、同僚に指導助言ができる。
		コミュニケーション 能力	状況に応じて、相手が理解できるように自 分の考えを伝えたり、相手の話を丁寧に 聴いたりすることができる。	関係者との連絡調整を適切に行い、職務を		組織の目的や自分の意思が相手に充分 伝わるよう説明することができるとともに、 関係者の協力が得られるよう相手の意見 も踏まえながら調整を図ることができる。
	教育公務員の使命 と責任	使命感と熱意	命を理解することができるとともに、自ら	でもり、心臓の一貝としての行動ができるした。		教育公務員、公務員保育士としての自覚 を深めるとともに、自ら学び続け、「園全 体の組織的な取組」の中核を担う教員と して同僚へ指導助言ができる。
	指導と評価の力	指導計画の構想力	解するとともに、育みたい資質能力を踏ま	初作園教育委領、初休連携空認定ことも園 教育・保育要領、保育所保育指針、大分市学 校教育指導方針等に基づき、育みたい資質 総力を図するた理時の構成の活動の展問を	教育・保育要領、保育所保育指針、大分市学校教育指導方針等及び自園の指導方針に基	幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針、大分市学校教育指導方針等及び自園の指導方針に基づき、育みたい資質能力を踏まえた環境の構成や活動の展開を図る指導計画を立案し、同僚に指導助言ができる。
		環境の構成と 幼児への関わり	環境の構成や幼児への関わりに必要な 基礎的な指導のスキルを獲得している。	基礎的な指導のスキルを生かした環境の 構成や幼児への関わりができる。	幼児の実態に即した環境の構成や幼児 への関わりができる。	幼児の実態に即した環境の構成や幼児 への関わりについて、同僚に指導助言で きる。
		幼児理解に基づいた 評価と改善	幼児の発達を捉える評価の意義と方法を理解している。	幼児一人一人の発達を捉えるとともに適切な指導の改善ができる。		適切な幼児理解と評価やそれに基づく必要な指導の改善について、同僚に指導助言ができる。
	幼児理解と集団づくりの力	幼児理解	幼児理解の意義と重要性を理解することができる。	学級の幼児を取り巻く環境を理解し、幼児一人一人に向き合うことができる。	理解し、初児一人一人に向き合うことかで	園の幼児を取り巻く環境や多様な個性の 理解について、必要な配慮などを園全体 に発信するとともに、同僚に指導助言が できる。
		個と集団の 指導と援助	・個や集団を指導するスキルを理解している。 ・幼児教育と小学校教育のつながりを理解している。	・保護者や園内組織と連携して、個に応じた指導ができる。 ・小学校との連携に向けた交流会等を計画、実施できる。	・関係機関等と連携した学年全体の指導ができる。・小学校への円滑な接続に向けたカリキュラム作りができる。	・関係機関等と連携した園全体の指導やカリキュラム作りについて、同僚に指導助言ができる。 ・小学校への円滑な接続に向けた組織づくりや計画等の見直しができる。
	特別な配慮を必要とする幼児への対応	特別支援教育の 実践	特別支援教育に関する理念や指導・支援方法等の工夫について理解している。	特別な配慮や支援が必要な幼児の教育的ニーズを把握できるとともに、保護者や園内組織と連携し、一人一人に応じた適切な指導・支援ができる。	的ニーズを把握できるとともに、関係機関	
	ICTや情報・教育 データの利活用	ICTや情報・教育 データを活用した実践	ICT及び情報・教育データの利活用に関する目的の理解や、知識や技術を獲得している。	的な体験を生かすための保育や、保育の	ICT及び情報・教育データを、幼児の直接的な体験を生かすための保育や、保育の可視化、家庭への情報発信等に工夫しながら活用できる。	の可視化、家庭への情報発信等、効果的
	組織としての学校を支えるマネジメント力	組織としての学校の理 解と学校経営	組織としての園や園務分掌、学級担任の役割及び職務内容を理解している。	園の教育目標を理解した上で学級経営の 方針を策定し、実践することができる。	が手土は、子平土はとして、「園主体の祖」	「園全体の組織的な取組」を意識して、P DCAサイクルの進行管理を行うとともに、 指導の改善や教育課程改善の充実に向 け、同僚に指導助言できる。
		人材育成	組織的な人材育成の重要性について理解している。	石丁叙順貝寺の拍導"助占有として、園 内の組織的な人材育成に参画できる	N	「園全体の組織的な取組」の中核を担う教員として課題を共有できる環境づくりや、 実践的な指導助言等を通した人材育成に ついて、同僚に指導助言ができる。
		業務遂行• 時間管理能力	計画的な業務遂行と時間管理の意義と重要性を理解している。	担当業務を責任と時間管理の意識をもつ		
		危機管理	危機管理の重要性及び危機を察知した 際の行動を理解している。	安全に配慮した教室環境等の整備と、危機を察知した際の迅速な対応ができる。		危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応、再発防止について、同僚に指導助言ができる。
		家庭、地域との連携 子育て支援	・園行事等を通じて、家庭や地域との連携の重要性を理解している。 ・子育て支援の在り方について理解している。	保護者、地域と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。 ・実態に応じた子育て支援ができる。	・保護者、地域、関係機関と積極的に関わり、連携。協働した対応ができる。 ・自園の実態にふさわしい子育て支援を 企画できる。	・保護者、地域、関係機関との連携・協働 ネットワークの確立ができる。 ・子育て支援のための環境づくりや改善を 進めることができる。